

博物館だより 2020年 春号 *The Museum Letter*

葛飾区郷土と天文の博物館 | Katsushika City Museum

Contents

「もっと」宇宙と星空を楽しもう!

「**かつしか** **そら** **宙**トーク」へ行ってみよう!!



博物館前の田んぼで米作り体験!

「**米**つくり体験教室」ほか



文化財から地域の歴史をふり返る

「**文化財めぐり~堀切~**」

1964聖火リレー
コースをたどる 第3回



プラネタリウム
番組紹介

THE PLANETARIUM

第一夜 宇宙の色彩



ウイルス感染予防対策についてのお知らせとお願い

新型コロナウイルス(COVID-19)の感染拡大が懸念されるため、
当博物館は令和2年3月31日(火曜日)まで臨時休館します。

この期間中の講座・イベント等については全て中止とします。

なお、中止となったイベント等の振替開催は予定していません。

再開日やイベント等の最新情報は博物館ウェブサイトをご確認ください。

No.

1 2 6

「もっと!宇宙と星空を楽しもう!

「かつしか」^{そら} 宙トーク!へ行

当館の天文ボランティアが天文に関するトークをお届けイベントを取材しました。この日のテーマは『パソコン・できるプラネタリウム体験』。専用機材がなくても無料の星空体験アプリ等を紹介とのこと。

お話したのは山登りが趣味で、北アルプスで見た帰還に感動したことを機に、星や宇宙に興味を持った

パソコン向けおすすめアプリとしてまず登場したのは表現している「Mitaka」です。

当館のプラネタリウム番組「かつしかから宇宙へ」の似たような映像体験ができることや、1つの天体をバイ(星の重力を使って方向転換する)の軌道を立体次の「ステラリウム」というアプリでは、北半球と南半球したり、歴史に残る天文現象のシミュレーションを実演最後にスマホ向けアプリのおすすめを用途別に

どのアプリも無料とは思えないクオリティの高さ、眺められるその柔軟さに驚きました。見て納得できるみとなりました。

ここがポイント! 毎回異なるテーマだから面白い!

たくさんの方にお越しいただきました!



国立天文台の実測データを元にしたアプリ「Mitaka」の映像

ここでチェック!

開催スケジュールは、右記のページ最下部にある星空散歩のチラシ裏面に掲載しています。



ぜひお越しください。質問にも答えてくれますよ。

おすすめコース!

「かつしか宙トーク」のあとは「星の観察会」

当館の天文ボランティアが天体観測室の大きな望遠鏡で、その日に見えている天体たちをご案内。

東京でも、意外といろいろな星を楽しむことができるのにびっくりすることでしょう。

お天気でしたら天体観測室までお気軽にどうぞ。

毎月1~2回土曜日に開催

ってみよう!!

する
スマホで
楽しめる

天の川やはやぶさの
という佐々木さん。

国立天文台の観測データをもとに惑星の凹凸をリアルに

冒頭、地上から宇宙へジャンプする映像が流れますが、ターゲットに指定し観察できること、探査機のフライ的に捉えられることを紹介しました。で見える星座の違いや、星・太陽の動きの違いを比較しました。教えてもらえて、とても充実した内容でした。

どんなに遠い場所・時間へも移動可能でどこからでもので学習にも最適です。自分なりの楽しみ方を見つけて

化学・生物など様々な専門や得意分野を持ったメンバーも在籍。それらと「天文」を掛け合わせた内容になるので、宇宙をもっと楽しめますよ。



佐々木さんが活動を始めるキッカケとなった天の川とはやぶさの帰還

山の上(デンドロ)からの一枚

はやぶさの帰還 (2010.6.12)

プチ解説

初心者にもわかりやすい解説と一緒にレクチャー

海外のアプリ「ステラリウム」の映像

明月記
橋本定家

明月記(藤原定家著)に残る記録と「M1かに星雲(超新星残骸)」の出現時期を参照

お申込みは不要です。直接会場へお越しください。

日時 毎月1~2回、土曜日(祝日・休館日をのぞく)

通常は午後6時40分~7時15分ですが、日中行う時もあります。

会場 当館講堂か天文展示室 費用 入館料

※トーク内容は変更になる場合があります。ご了承ください。

お申込みは不要です。直接会場へお越しください。

日時 毎週金曜日、土曜日(祝日・休館日をのぞく) 午後7時30分~8時30分

会場 当館天体観測室 費用 入館料

※お天気が悪い日はお休みです。

※お客様が多い日はお待ちいただくことがあります。

(お待ちの間、スタッフが星のお話をします)

※混雑が予想される場合は、午後7時15分頃から事前に整理券を配付することがあります。



博物館前の田んぼで米作り体験！

「米づくり体験教室」

4月からの
新メンバーを募集中！

活動
期間 1年

説明会：令和2年4月12日(日) 午前10時～正午

昭和30年代までは田んぼが広がる農村地帯だった。その技術を後世に残すため、米作り体験事業を行って教室のメンバーを募集します。生き物探しをしたり、江戸時代頃から戦前まで葛飾区の名産品種だった

葛飾区。博物館ではそんな時代の米作りや餅つきなどの行事もあります。栽培するお米は、「タロベエモチ」という美味しいもち米です。

丸いドームがある所が博物館

みんなで一列に並んで、苗を植えます



田植え



生き物探し



薬すくい



かかし作り



種まき(苗代作り)



農業ボランティア「田んぼサポーター」の
みんなも準備万端お待ちしております！！



炒りたてのあぜ豆(大豆)の料理も！



活動日時(予定)



講義

4月 12日	日	午前10時～正午 午後1時～3時
5月 2日	土	午前9時～正午
23日	土	〃
6月 6日	土	〃
20日	土	〃
7月 26日	日	〃
8月 8日	土	〃
9月 5日	土	〃
26日	土	〃
10月 31日	土	〃
11月 3日	祝	午前9時～午後3時
28日	土	午前9時～午後1時30分
12月 27日	日	午前9時～午後4時

持ち物など

- ・お弁当(4月12日、12月27日のみ)
- ・農作業のできる格好・田んぼ用長靴(田んぼの作業日のみ)
- ・飲み物(毎回・十分に水分が取れる量)
- ・お椀とお箸(試食などがある日のみ)

お申込み：

ハガキ または 電子申請

申込締切：

令和2年3月31日(火)(必着)

新規会員活動説明会

▶申込み者が対象

- 種まき(苗代作り)
- 田植え
- 一番草取り、生き物探し
- 二番草取り、蛙(あぜ)豆植え、ジャガイモの収穫
- 三番草取り、ザリガニ釣り
- かかし作り
- タロベエモチの開花観察会
- 稲刈り
- 取り込み、ドジョウとり
- 蛙豆の収穫もしくは脱穀
- 博物館秋まつりでの「脱穀・もみすり・精米体験」(自由参加)
- 蛙豆を使って大豆料理教室「豆味噌作り」※昼食付
- 餅つき、鏡餅作り、門松作り※タロベエモチの稲ワラを使用

説明会および新メンバーのお申し込み

- 会場 当博物館(説明会や講義など)、博物館前の田んぼ
- 対象 小・中学生までのお子さんとその保護者
- 費用 年会費：1人あたり3,000円(昼食代・交通費は自己負担)
- 講師 田んぼサポーター、当館職員
- キーワード 「米作り体験教室」

自然いっぱいの田んぼで田植え体験！

「田植え体験」

活動
期間 1日

令和2年5月3日(日) 午前9時～正午

流山市の江戸川流域の田んぼで田植えを楽しみませんか。1日限りの開催なので、1度だけ体験したいと思っている方や、連続するイベントへ参加するのが難しい方におすすめです。田植えのほか、おやつがあります。現地集合・現地解散となります。

お申込み：

ハガキ または 電子申請

申込締切：

令和2年4月21日(火)(必着)

- 会場 流山市北小屋
- 対象 どなたでも(中学生以下は保護者同伴) 20人(多数抽選)
- 費用 500円(交通費は含みません。)
- 講師 葛飾田んぼ倶楽部
- キーワード 「田植え」



文化財から地域の歴史をふり返る

「文化財めぐり～堀切～」

1964 聖火リレー
コースをたどる 第3回

令和2年5月23日(土) 午前9時30分～正午

昭和39年の東京オリンピック聖火リレーのコースを歩きながら、周辺にある文化財を見学します。集合は「四つ木地区センター(宝町1-1-22)」、解散は「堀切地区センター(堀切3-8-5)」です。注意)3km程度の距離を歩きます。雨天中止。

お申込み：

ハガキ または 電子申請

申込締切：

令和2年5月12日(火)(必着)

- 会場 宝性寺など(予定)
- 対象 どなたでも、50人(多数抽選)
- 費用 100円
- 講師 文化財保護推進委員
- キーワード 「文化財めぐり」



農村の暮らし文化も味わえるツアー

「酒米の種まきを体験しませんか！」

活動
期間 2日

令和2年4月25日(土)～26日(日)の1泊2日

福島県塙町(はなわまち)の自然あふれる山村で、日本酒の材料となる酒造好適米『美山錦(みやまにしき)』の種まき(苗代作り)を体験しませんか。町営温泉施設「湯遊ランド」に宿泊します。

ツアー参加後、継続して酒米作りと酒作りの活動を希望される方は、『葛飾酒作り本舗』への入会もできます。活動内容など詳しくは博物館へお問い合わせください。

※このツアーは、旅行業法上に基づいて実施します。

お申込み：ハガキ

申込締切：

令和2年4月14日(火)(必着)

- 会場 福島県塙町
- 対象 どなたでも(中学生以下は保護者同伴) 50人(多数抽選)
- 費用 大人16,500円、中学生以下12,500円、乳幼児は3歳から料金がかかります。葛飾からの往復の交通費、宿泊費、26日の昼食代を含む。※25日の昼食は自己負担。
- 講師 葛飾酒作り本舗、那倉米の会
- キーワード 「酒米種まき」



お申込みについて

往復ハガキでのお申込み

参加される方全員の住所・氏名(フリガナ)・年齢(令和2年4月時点の学年)・電話番号と、各イベントのキーワードを書いて、申込み締切日《必着》までにご送付ください。

宛先：〒125-0063 東京都葛飾区白鳥3-25-1
葛飾区郷土と天文の博物館

電子申請(インターネット)でのお申込み

当館のウェブサイトからお申込みいただけます。
<http://www.museum.city.katsushika.lg.jp/>

※電子申請はイベントが「広報かつしか」に掲載後利用開始となるため、ご覧いただいた時にまだご利用いただけない場合があります。



プラネタリウム番組のご紹介

季節の番組 新番組

宇宙は、色に満ちている。
プラネタリウムの原点・生解説
でご案内する今夜の星たち。
そして、漆黒の宇宙に輝く色
とりどりの天体たち。
鮮やかな星の世界を、心ゆく
までお楽しみください。

上映スケジュールは、
ウェブサイトをご覧ください。

4月19日
まで



ザ・プラネタリウム THE PLANETARIUM 第一夜 ～宇宙の色彩～

アンコールアワー

4月19日
まで



クイズ! スター&プラネット 2019

アンコールアワー

4月18日
まで



オーロラ 宇宙からの贈り物

令和2年3月31日までの
臨時休館にともない、
**プラネタリウムも
休演中です。**

再開日やイベント等の最新
情報は博物館ウェブサイトを
ご確認ください。

こども番組も
あるよ。

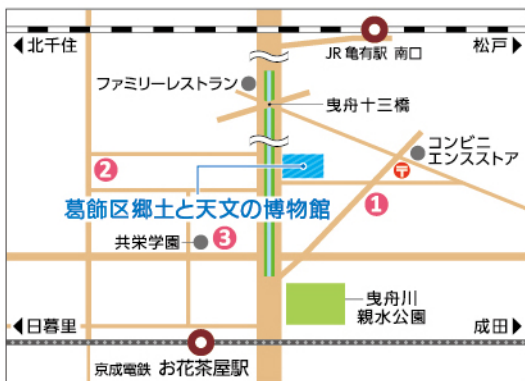


葛飾区郷土と天文の博物館ご利用案内

- 開館時間** 午前9時～午後5時
(金・土曜日は午後9時まで開館。ただし金・土曜日が祝日の場合、午後5時に閉館。入館は閉館の30分前まで)
- 休館日** 月曜日、第2・4火曜日、12月28日～31日、1月1日・4日
(月曜祝日は開館。火曜祝日は開館し翌平日休館)
- 入館料** 大人 100円 小・中学生 50円 幼児無料
(毎週土曜日は中学生以下無料。20人以上の団体は2割引)
- プラネタリウム
観覧料** 大人 350円 小・中学生 100円
幼児(座席を使う場合) 50円
(毎週土曜日は中学生以下無料。20人以上の団体は2割引)
- 年間
パスポート** 大人(高校生以上) 2,000円 小・中学生 700円
購入から1年間、入館とプラネタリウムが見放題になる
大変お得なパスポートです。購入時にご希望があれば、
「博物館だより」(年3回発行)を1年間お送りします。

郷土展示室(常設展示)は令和2年7月上旬まで大規模改修中のため、見学できません。
改修に伴い、2階特別企画展示室および「かつしかのくらし」エリアも封鎖しています。
なお、改修に伴う年間パスポートの有効期間の延長はございませんのでご了承ください。

アクセス



- 電車** 京成電鉄「お花茶屋」駅から徒歩8分
JR常磐線「亀有」駅から徒歩25分
- バス** ① レインボーかつしか(有71・有72系統)又は京成タウンバス(有70系統)で
「白鳥わかば公園」バス停下車 徒歩3分
(有71 金町駅南口～亀有駅南口～ウェルピアかつしか)
(有72 亀有駅南口～ウェルピアかつしか)
(有70 金町駅南口～亀有駅南口～ウェルピアかつしか 又は タウンバス車庫)
- ② 京成タウンバス(有57系統)で「上千葉小学校」バス停下車 徒歩5分
- ③ 京成タウンバス(有57系統)で「共栄学園」バス停下車 徒歩5分
(有57 亀有駅南口～葛飾区役所 又は タウンバス車庫)

博物館だより

発行

葛飾区郷土と天文の博物館

〒125-0063 東京都葛飾区白鳥3-25-1

電話 03-3838-1101 FAX 03-5680-0849

<http://www.museum.city.katsushika.lg.jp/>



この印刷物は、印刷用の紙にリサイクルできます。